

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成21年8月6日(2009.8.6)

【公表番号】特表2008-544811(P2008-544811A)

【公表日】平成20年12月11日(2008.12.11)

【年通号数】公開・登録公報2008-049

【出願番号】特願2008-519462(P2008-519462)

【国際特許分類】

A 6 3 B 45/00 (2006.01)

【F I】

A 6 3 B 45/00 B

【手続補正書】

【提出日】平成21年6月19日(2009.6.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

熱可塑性ポリウレタン材料を含むカバーを有するゴルフボール前駆体製品を、溶液と溶媒の重量の0.1%から25%の量の溶解したPTMEGベースのポリオールを含む溶液中に置き、溶液被覆ゴルフボール先駆体製品を形成する段階と；

前記溶液被覆ゴルフボール前駆体製品を前記溶液から取出す段階と；

前記溶液被覆ゴルフボール前駆体製品を加熱して溶媒を除去し、予備処理された溶液被覆ゴルフボール前駆体製品を形成する段階と；

前記予備処理された溶液被覆ゴルフボール前駆体製品をイソシアネート溶液内に置き、イソシアネート溶液被覆ゴルフボール前駆体製品を形成する段階と；

前記イソシアネート溶液被覆ゴルフボール前駆体製品を加熱して最終ゴルフボール前駆体製品を形成する段階を、
有するゴルフボールを形成する方法。

【請求項 2】

熱可塑性ポリウレタン材料を含むカバーを有するゴルフボール前駆体製品を、イソシアネート官能基と反応可能な一又は複数の成分を含む溶液中に置き、溶液被覆ゴルフボール先駆体製品を形成する段階と；

前記溶液被覆ゴルフボール前駆体製品を前記溶液から取出す段階と；

前記溶液被覆ゴルフボール前駆体製品を加熱して溶媒を除去し、予備処理された溶液被覆ゴルフボール前駆体製品を形成する段階と；

前記予備処理された溶液被覆ゴルフボール前駆体製品をイソシアネート溶液内に置き、イソシアネート溶液被覆ゴルフボール前駆体製品を形成する段階と；

前記イソシアネート溶液被覆ゴルフボール前駆体製品を加熱して最終ゴルフボール前駆体製品を形成する段階を、
有するゴルフボールを形成する方法。

【請求項 3】

コアと、境界層と、熱可塑性ポリウレタン材料を含むカバーを有するゴルフボール前駆体製品を、溶液と溶媒の重量の0.1%から25%の量の溶解したPTMEGベースのポリオールを含む溶液中に置き、溶液被覆ゴルフボール先駆体製品を形成する段階と；

前記溶液被覆されたゴルフボール前駆体製品を前記溶液から取出す段階と；

前記溶液被覆ゴルフボール前駆体製品を加熱して溶媒を除去し、予備処理された溶液被覆ゴルフボール前駆体製品を形成する段階であって、前記溶液で被覆されたゴルフボール前駆体製品の加熱は125°Fから250°Fの範囲で2から4時間加熱される、予備処理された溶液被覆ゴルフボール前駆体製品を形成する段階と；

前記予備処理された溶液被覆ゴルフボール前駆体製品をアセトンとMDIを含むイソシアネート溶液内に置き、イソシアネート溶液被覆ゴルフボール前駆体製品を形成する段階と；

前記イソシアネート溶液被覆ゴルフボール前駆体製品を125°Fから250°Fの範囲で2から4時間加熱して最終ゴルフボール前駆体製品を形成する段階を、有するゴルフボールを形成する方法。